

DISCLOSURE2020

J A 愛媛県信連の現況



JA愛媛県信連の職場情報

■ 募集・採用に関する状況

採用年度	合計	性別	
		男性	女性
令和2年度	6	5	1
平成31年度	5	2	3
平成30年度	4	2	2
平成29年度	8	4	4
平成28年度	9	4	5
平成27年度	4	2	2
平成26年度	6	3	3
平成25年度	7	3	4
合計	49	25	24

■ 労働時間などに関する状況（令和元年度実績）

- ★前年度の月平均所定外労働時間 10時間38分（一人あたり／月）
（残業時間） 所定労働時間 8：45～17：00
- ★前年度の有給休暇等の平均取得日数 約13日（一人あたり／年）
（有給休暇と特別有給休暇）
- ★前年度の育児休業の取得 女性2名（対象者2名 100％）

■ 職業能力の開発・向上に関する状況

- ★研修制度 有／社内検定制度 有／自己啓発支援制度 有
職種や経験に応じた専門能力を有する職員を育成する制度あり。

【助成制度】

通信教育受講 研修受講 資格試験受験 等	全額助成
----------------------------	------

【奨励制度】 資格試験合格者への奨励措置

JA職員資格認証試験 信用事業業務検定試験 銀行業務検定試験 外部資格（FP・社会保険労務士等）等	3,000円～200,000円
--	-----------------

- ★メンター制度 有 フレッシュマンノート



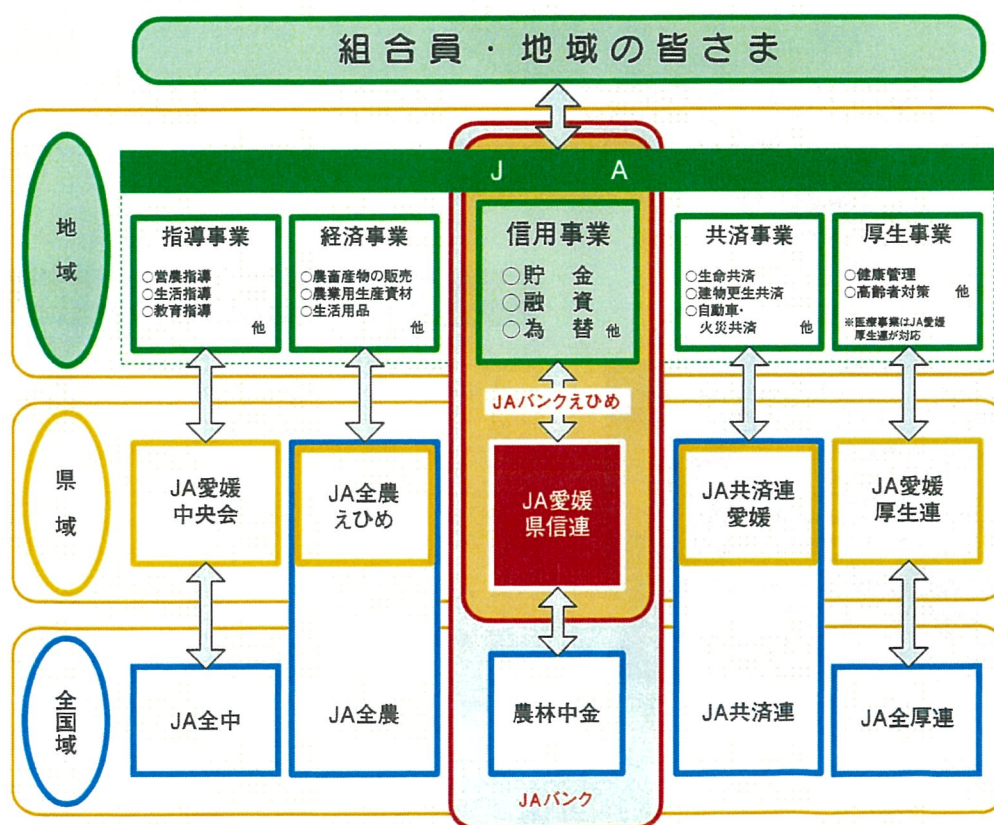
経 営

JAグループにおけるJA愛媛県信連

JAは、貯金・融資・為替などの金融サービスを提供する信用事業（金融事業）のほか、共済事業・経済事業（販売・購買事業）・厚生事業など生活に密接に関わる事業を実施しております。

このうち、信用事業のことを「JAバンク」と呼んでおり、地域のJA・県域組織の県信連・全国域組織の農林中金がJAバンク会員となって、実質的に1つの金融機関として一体的に信用事業を展開しております。

私どもJA愛媛県信連は、愛媛県域を営業エリアとした単独の独立した金融機関であるとともに、JAバンクえひめの一員として、県内JAが組合員並びに地域の皆さまのお役に立つ金融サービスの提供ができるよう、JA信用事業運営をサポートする本店的役割も担っております。



- JAバンクえひめ
- | | | |
|----------|---------|---------|
| JAうま | JAえひめ未来 | JA周桑 |
| JAおちいまばり | JA今治立花 | JA松山市 |
| JAえひめ中央 | JA愛媛たいき | JAにしうわ |
| JAひがしうわ | JAえひめ南 | JA愛媛県信連 |

「JAバンクえひめ」は愛媛県内11JAと県信連の総称です。



JAバンクえひめの店舗網



JA愛媛県信連本所

〒790-8555
 愛媛県松山市南堀端町2番地3
 TEL 089 (948) 5211 (代表)
 FAX 089 (943) 5807

JA名	金融店舗数	ATM設置台数
うま	14	15
えひめ未来	15	27
周桑	16	15
越智今治	30	28
今治立花	2	4
松山市	43	43
えひめ中央	32	47
愛媛たいき	22	18
西宇和	10	20
東宇和	5	15
えひめ南	8	49
愛媛県信連	2	9
計	199	290

(注1) 令和2年11月1日現在

(注2) ATM設置台数は、他行などとの共同設置分を含みます。

最寄の店舗情報は、JAバンクえひめホームページ
 「JAバンクなび」から検索できます。

(JAバンクえひめホームページ) <http://www.jabank-ehime.or.jp/>



沿革・あゆみ

昭和23年 ・愛媛県信用農業協同組合連合会が発足

33年 ・信連創立10周年

34年 ・信連貯金100億円突破

38年 ・信連貯金200億円突破

39年 ・機構改革により5事務所となる

40年 ・農協会館竣工

41年 ・内国為替業務取扱いを開始

43年 ・信連創立20周年

47年 ・信連貯金1,000億円突破

48年 ・愛媛県指定代理金融機関となる

52年 ・信連貯金3,000億円突破

53年 ・信連創立30周年
・全国銀行内国為替制度へ加盟
・愛媛県農協電算センター竣工

54年 ・農協信用事業オンライン開始

56年 ・信連貯金5,000億円突破

59年 ・「全国農協貯金ネットサービス」開始

60年 ・信連貯金7,000億円突破

61年 ・「ふるさと共同サービス」へ加盟
・国債窓販取扱い開始

63年 ・信連創立40周年

平成元年 ・信連貯金1兆円突破

3年 ・サンデーバンキングの取扱いを開始

4年 ・信連貯金1兆2,000億円突破

6年 ・機構改革により融資業務を本所へ集中

7年 ・機構改革により貯金業務を本所へ集中

8年 ・「農協オンラインバンキングシステム」(N O B S)稼働

10年 ・信連創立50周年

11年 ・愛媛銀行とのATM・CD無料化提携

12年 ・JA貯金1兆5,000億円突破

13年 ・「JAバンクシステム」始動

平成14年 ・「JAネットバンク」を開始

15年 ・ゆうちょとのATM提携(出金・残高)

16年 ・経営管理委員会制度を導入

18年 ・全国統一の信用オンラインシステム(J A S T E M)へ移行
・ATMのIC化対応
・セブン銀行とのATM提携(出金・残高)

19年 ・「JAバンクアグリサポート事業」を展開
・JA住宅ローン「とくとくプラン」発売
・ゆうちょ・セブン銀行とのATM提携(入金)

20年 ・信連創立60周年
・JAバンクにおけるATM顧客手数料の全国一律無料化
・三菱東京UFJ銀行とのATM提携

21年 ・「年金花道キャンペーン」を展開
・JAローン残高1,000億円突破

22年 ・JA貯金1兆6,000億円突破
・JFマリンバンクとのATM終日無料化提携、ゆうちょとのATM平日無料化提携
・年金ふれあいコンサートの開催

23年 ・「給与振込はJAにおまかせキャンペーン」を展開

25年 ・JAバンクえひめ長期ビジョン「JA貯金2兆円の早期達成」を設定
・JA貯金1兆7,000億円突破
・伊予銀行およびコンビニ2社(ローン・イーネット)ATM無料化提携
・JA直売所スタンプラリーを展開

26年 ・事業本部制を導入
・「買い物弱者支援」と「振り込め詐欺未然防止のための声かけ支援」によるダブルサポート施策を展開

27年 ・JA貯金1兆8,000億円突破
・愛媛県と「災害時連携協力協定」締結
・県内金融機関と「災害発生時相互支援協定」締結

28年 ・「JAバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラム」を展開
・信連貯金1兆5,000億円突破

29年 ・JA貯金1兆9,000億円突破
・移動金融店舗車を導入

30年 ・信連創立70周年
・JA貯金2兆円突破

経営方針

当会は、愛媛県を事業区域とし、JAバンク会員である県内11JAと当会が、「JAバンクえひめ」を構成し、お互い助け合い発展していくことを共通の理念として運営する相互扶助の農業専門金融機関であり、地域経済の活性化に資する地域金融機関です。

農家組合員および地域の皆さまが県内のJAにお預けいただいた大切な財産である貯金を源泉として、愛媛農業発展のために農業融資に積極的に取り組むとともに、地域経済の発展に寄与すべく地元企業や地方公共団体などへの融資にも積極的に取り組んでおります。

また、資金供給や経営支援などの金融サービスの提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域貢献活動にも取り組み、お客さまから親しまれる金融機関を目指しております。

■ 経営理念

JAとともに、農業・地域金融機関として
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献します。

中期経営計画

当会が策定した中期戦略では、原点に立ち返り「安定的収益還元機能の強化」・「JAバンクえひめ本部機能の強化」の2つの基本戦略のもと、総力を結集し、スピード感をもって、実践しております。

■ 中期経営目標

JAとともに総力を結集し、食と農業を通じて、地域の皆様に
一層必要とされる金融機関、JAバンクえひめを目指します。

■ 基本戦略

安定的収益還元機能の強化

〔主要施策〕

- ①収益力の強化
- ②経営の合理化・効率化
- ③経営・業務管理態勢の高度化
- ④財務基盤の拡充
- ⑤組織力の強化

JAバンクえひめ本部機能の強化

〔主要施策〕

- ①農業・地域の成長支援
- ②信用事業推進の変革
- ③金融インフラの合理化・効率化
- ④内部管理態勢の構築・強化および健全性確保

業務内容

事業のご案内

■ 貯金業務

会員 J A や連合会などの農業団体および地方公共団体はもとより、地域住民の皆さまや事業主の皆さまからの貯金をお預かりしております。総合口座、当座貯金、普通貯金、定期貯金、定期積金などの各種貯金を目的・期間・金額にあわせてご利用いただけるよう取り揃えております。

【主な貯金商品】

種類	特 色	お預入期間	お預入単位等	
総合口座	普通貯金に定期貯金・定期積金をセットすることで、自動融資機能を持たせた貯金です。「貯める」、「受取る」、「支払う」、「借りる」の機能を備えた便利な口座です。個人のお客さま専用です。			
	貯金保険制度による保護対象商品です。(無利息型の普通貯金は全額保護されます。)	期間の制限はありません。	1円以上 (1円単位)	
定期貯金	定期貯金・定期積金の残高の90%(最高500万円)まで自動融資が受けられます。	各定期貯金の種類に準じます。	各定期貯金の種類に準じます。	
当座貯金	商取引のご決済口座として、小切手・手形をご利用いただく場合に便利な貯金です。無利息貯金です。	期間の制限はありません。	1円以上 (1円単位)	
普通貯金	出し入れ自由で、毎日の暮らしの財布代わりとしてご利用いただける便利な貯金です。			
普通貯金 無利息型(決済用)	普通貯金を無利息型にすることで、貯金保険制度による全額保護の対象商品です。			
J A 教育資金 贈与専用口座	教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置に対応した専用口座です。原則として貯金者の教育資金の支払にあてる場合に限り払い戻しできます。	貯金者が30歳に達した日など、一定の要件に該当した日まで	1円以上 1,500万円以下 (1円単位)	
J A 結婚子育て資金 贈与専用口座	結婚・子育て資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置に対応した専用口座です。原則として貯金者の結婚・子育て資金の支払にあてる場合に限り払い戻しできます。	貯金者が50歳に達した日など、一定の要件に該当した日まで	1円以上 1,000万円以下 (1円単位)	
成年後見支援貯金 (普通貯金)	口座開設・払戻・送金・口座解約には家庭裁判所の指示書を必須とする成年後見制度に対応した商品です。	期間の制限はありません。	1円以上(1円単位)	
成年後見支援貯金 無利息型(決済用)	成年後見支援貯金(普通貯金)を無利息型にすることで、貯金保険制度による全額保護の対象商品です。			
貯蓄貯金	お預入残高に応じて金利が設定されます。	期間の制限はありません。	1円以上(1円単位)	
通知貯金	まとまった資金の短期運用にご利用いただけます。	7日以上	50,000円以上 (1円単位)	
定期貯金	スーパー定期貯金	お預入期間は1か月以上5年以内で自由にお選びいただけます。また、3年以上には複利型もご用意しております。	定型方式 1か月以上5年以内	1円以上(1円単位)
	大口定期貯金	1,000万円からの大口資金運用に有利で安全な商品です。	期日指定方式 1か月超5年未満	1,000万円以上 (1円単位)
	期日指定定期貯金	預入日から1年経過後は、払戻日を1か月前までに指定することにより一部または全額のお引出しができます。個人のお客さま対象の定期貯金です。	最長預入期間3年	1円以上 300万円未満 (1円単位)
	積立式定期貯金	月々のお積立てを期日指定定期貯金(満期型で1年未満はスーパー定期貯金、または大口定期貯金)でお預かりします。法人の場合にはスーパー定期貯金、または大口定期貯金にてお預かりします。定期的な積立以外に余裕があれば、いつでも自由に預入れができます。	満期型 6か月以上10年以内 エンドレス型 積立期限に定め無し	1回当り 1円以上 (1円単位)
財形貯蓄	一般財形貯金	勤労者の財産づくりのための貯金で、お預け入れは給与等から天引きですので、無理なく確実に財産形成ができます。	3年以上	1円以上 (1円単位)
	財形年金貯金	2か月または3か月ごとに積立金をお受取りになれる年金タイプの財形貯金です。財形住宅貯金と合わせて550万円まで非課税扱いです。	5年以上	
	財形住宅貯金	住宅取得や増改築のための財形貯金です。財形年金貯金と合わせて550万円まで非課税扱いです。		
定期積金	ライフサイクルに合わせてコツコツ積立していくのに最適です。	定型方式 6か月以上10年以内 期日指定方式 6か月超10年未満	1回当り 1,000円以上 (1円単位)	
譲渡性貯金 (N C D)	1,000万円以上の大口資金の運用に有利な商品です。市場金利を基準に金利を決めさせていただきます。	定型方式 1か月以上5年以内 期日指定方式 7日以上5年未満	1,000万円以上 (1円単位)	

(注) その他商品については、貯金窓口でお尋ね下さい。

貸出業務

当会は、会員JAや連合会などへの貸出をはじめ、地域の皆さまの暮らしや、農業者・事業者の皆さまに必要な資金をご融資しております。

また、地方公共団体、農業関連産業などへの貸出も実施し、地域経済の質的向上や農業の振興はもとより、地域社会の発展のために貢献しております。

融資の種類	融資先	資金使途	融資限度額	融資期間および返済方法	担保・保証
一般的な融資	法人・個人の皆さま	設備資金 運転資金	最高限度額を事業年度ごとに決定します。	資金使途などに応じてご相談のうえ決定します。	必要に応じて提供していただきます。

(注) 上記は一般的なご融資の場合ですので、個別の融資相談については、融資窓口でお尋ねください。

受託・代理貸付業務

当会は、(株)日本政策金融公庫、(株)住宅金融支援機構などの受託金融機関として、農業者、農業経営体および農業関係団体の皆さまに農業生産基盤の向上に必要な長期・低利資金の取り扱いや、地域の皆さまにご子弟の進学のための教育資金や住宅の建設・購入などに必要な長期・低利資金を取り扱っております。

為替・振替決済業務

当会は、県内JAの決済業務本部として、全国のJAならびに他金融機関との貯金ネットサービスや為替取引をはじめ、給与・年金の口座振込、各種公共料金の口座振替、クレジットカードやデビットカードによる代金決済などの取り扱いを通じ、地域の皆さまへのサービス向上に努めております。

資金運用業務

当会は、皆さまからお預かりした資金を貸出金として運用するほか、農林中金への預け金や国内外の金融証券市場で有価証券などにより効率的に運用しております。有価証券運用では、リスク管理の徹底により安全性・流動性を確保するとともに収益性の向上に努めております。

金融支援業務

当会は、JA組合員・地域の皆さまのニーズにお応えし、より質の高い金融サービスをご提供するため、JAバンクえひめの戦略企画、新商品の開発、マーケティング・PR活動などを行っております。

指導・相談業務

当会は、JAバンクえひめの健全性・信頼性確保を図るため、JAの経営・体制整備状況を調査・把握し、JAバンクシステムの適正な運営に努めております。また、JAにおける信用事業の内部統制整備支援やコンプライアンス態勢、リスク管理強化を始め、金融サービスの向上およびJAの人材育成支援として、JA職員向けの集合研修・出前研修を実施するとともに、JAからの金融法務（年金・債権管理回収他）・BISシステムなどに関する相談に対応しております。

ローンサポート業務

JAローンの迅速かつ良質なサービスを提供するため、JAに対する各種サポートを行っております。具体的には、住宅関連業者へのPR活動などの営業サポート、審査書類代行作成などの審査サポート、ローン商品の管理サポートなどを行っております。

公金取扱業務

愛媛県指定代理金融機関として公金の収納および支払いを行っております。

国債窓口販売業務

皆さまの幅広い運用ニーズにお応えするため、長期利付国債などの窓口販売を行っております。

電算業務

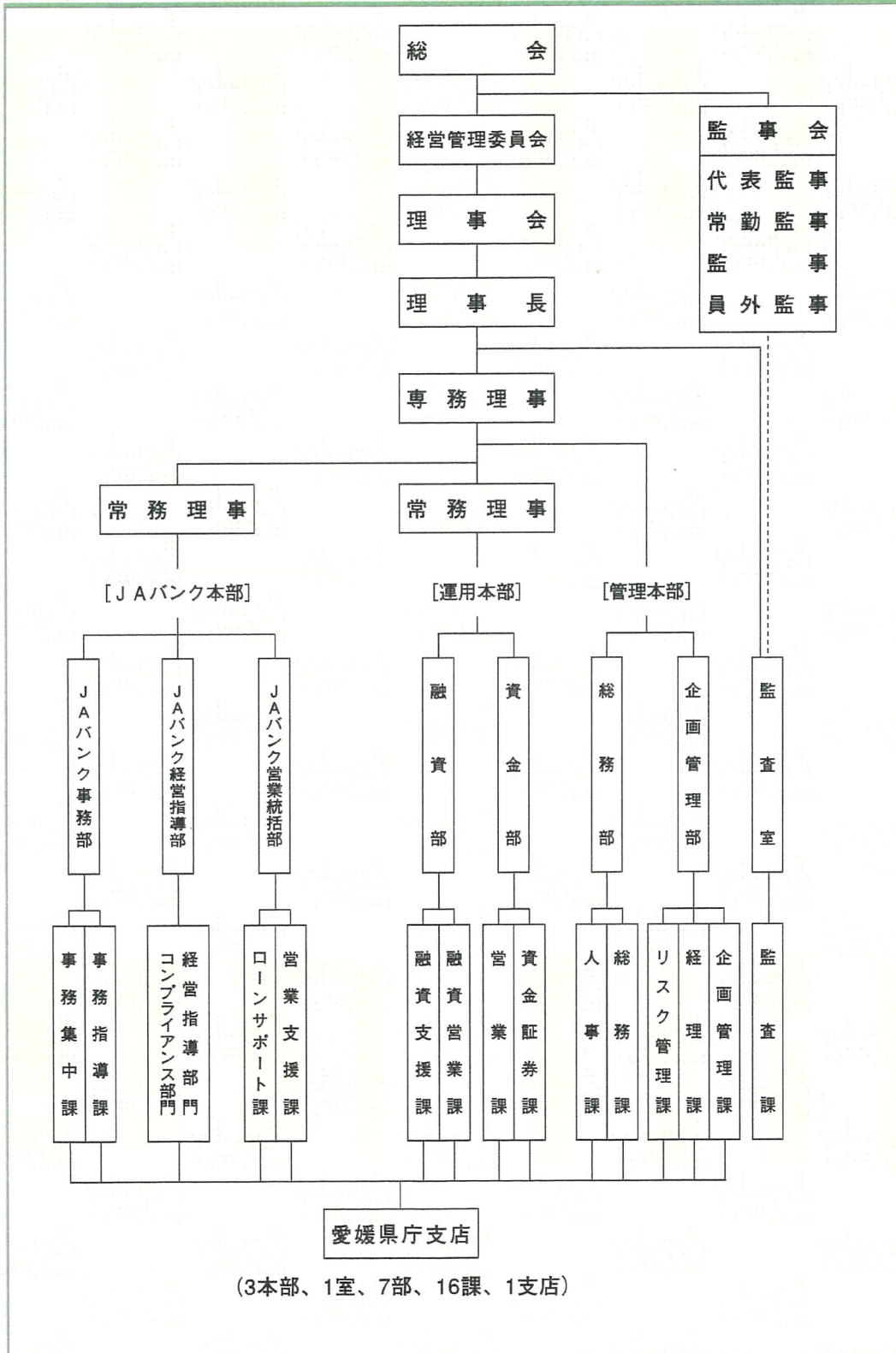
県内JAおよび当会における貯金・貸出・為替・インターネットバンキングなどのオンライン取引は、全国統一の信用オンラインシステムであるJASTEMシステムにおいて正確かつ迅速に処理を行っております。

組 織

当会の組織

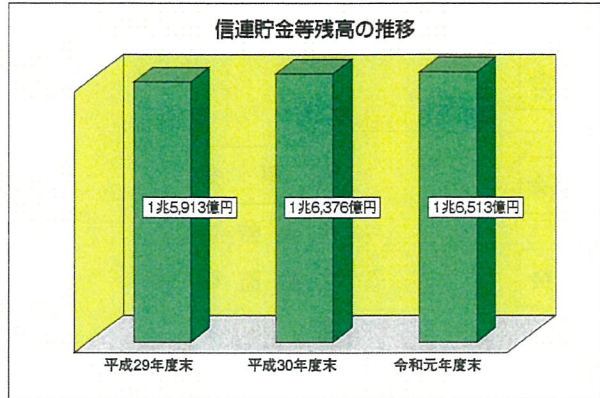
● 機 構

令和2年7月1日現在



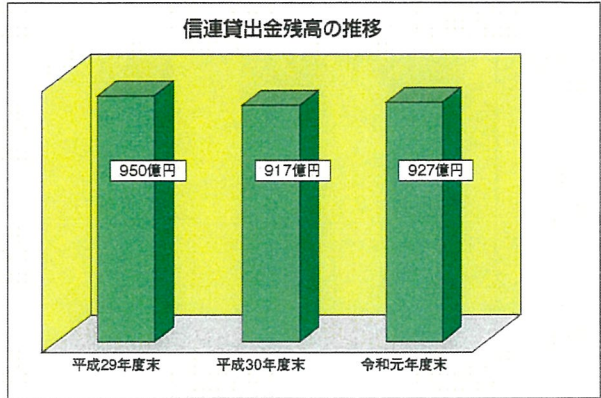
■ 資金調達および資金供給の状況

信連の資金調達の状況

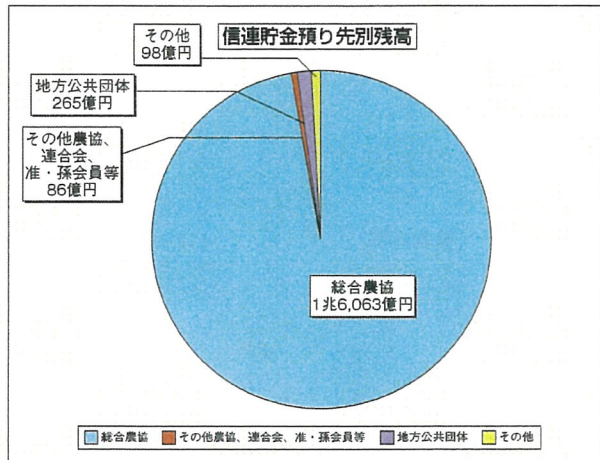


当会の貯金等の残高は、令和2年3月末現在 1兆6,513億円となり、前年比137億円増加しました。

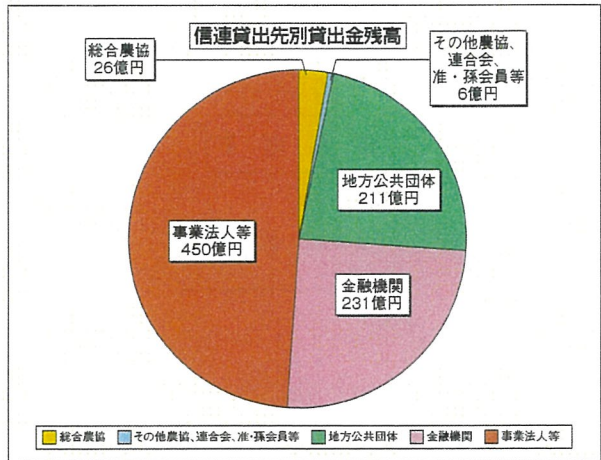
信連の貸出金の状況



当会の貸出金の残高は、令和2年3月末現在 927億円となり、前年比9億円増加しました。

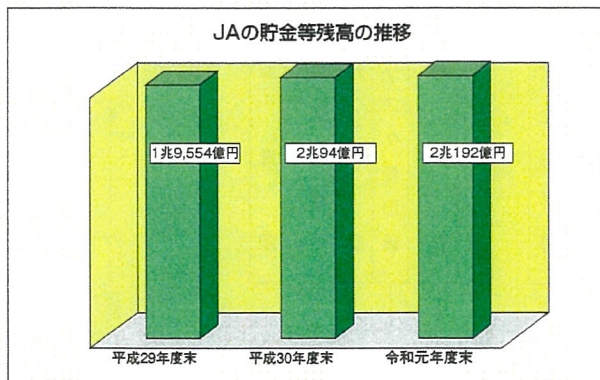


当会の資金調達は主として総合農協（JA）からの貯金によるものです。



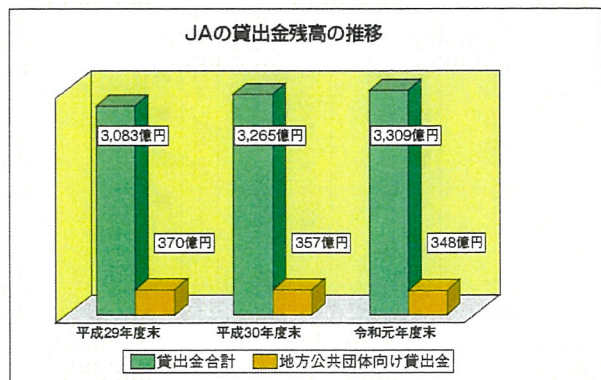
県内JAおよび当会にお預りしている貯金等を原資として、地域の皆さまのさまざまな資金ニーズにお応えするためにご融資を行っています。

JAの資金調達の状況



JAが組合員をはじめ地域の皆さまからお預りしている貯金等の残高は、令和2年3月末現在 2兆192億円となり、前年比97億円増加しました。

JAの貸出金の状況



JAは、お預りしている貯金等を原資として、組合員・地域の皆さまのさまざまな資金ニーズにお応えするためにご融資を行っています。令和2年3月末現在の貸出金残高は3,309億円、うち地方公共団体向け貸出金は348億円です。

損益の状況

最近の5事業年度の主要な経営指標

(単位：百万円、口、人、%)

項目	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
経常収益	17,893	19,856	19,944	18,290	18,801
経常利益	4,191	5,275	4,164	4,499	5,575
当期剰余金	3,692	4,381	3,485	3,672	4,436
出資金 (出資口数)	43,010 (8,602,087)	43,010 (8,602,087)	43,010 (8,602,123)	43,010 (8,602,125)	43,010 (8,602,125)
純資産額	106,411	109,015	104,335	116,445	122,153
総資産額	1,791,949	1,781,063	1,724,392	1,652,788	1,533,399
貯金等残高	1,651,392	1,637,677	1,591,358	1,519,919	1,396,138
貸出金残高	92,746	91,798	95,074	88,606	88,442
有価証券残高	543,807	590,552	546,788	508,757	421,676
剰余金配当金額	2,702	2,671	2,306	2,200	2,114
普通出資配当額	623	623	623	623	623
後配出資配当額	179	179	179	179	179
事業分量配当額	1,899	1,868	1,504	1,397	1,311
職員数	121	128	138	135	133
単体自己資本比率	16.81	18.13	21.23	22.72	24.82

(注) 「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等その経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農林水産省告示第2号)に基づき算出しております。

利益総括表

(単位：百万円、%)

項目	令和元年度	平成30年度	増減
資金運用収支	4,367	6,057	△1,689
役務取引等収支	19	28	△9
その他事業収支	2,054	1,111	943
事業粗利益	6,441	7,197	△756
(事業粗利益率)	(0.38)	(0.43)	(△0.05)

(注) 1. 資金運用収支＝資金運用収益－(資金調達費用－全額の信託運用見合費用) 4. 事業粗利益＝資金運用収支＋役務取引等収支＋その他事業収支
2. 役務取引等収支＝役務取引等収益－役務取引等費用 5. 事業粗利益率＝事業粗利益／資金運用勘定平均残高×100
3. その他事業収支＝その他事業収益－その他事業費用

J Aバンク自己改革への取り組み

【J Aバンク自己改革】

- ① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
- ② J Aが営農経済事業に全力投球できる環境整備
- ③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献

◎ J Aバンクえひめ農業応援メニューの実践

平成28～30年度の3年間に於いて、「J Aバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラム」を実践し、愛媛農業を応援してきました。

令和元年度につきましては、応援プログラムの名称を「J Aバンクえひめ農業応援メニュー」と改め、「農業の成長支援」、「J A営農・経済事業の成長・効率化戦略の展開」、「地域活性化と情報発信」を重点施策として、引き続き、農業者・地域を応援してまいります。

◎ J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会の設置

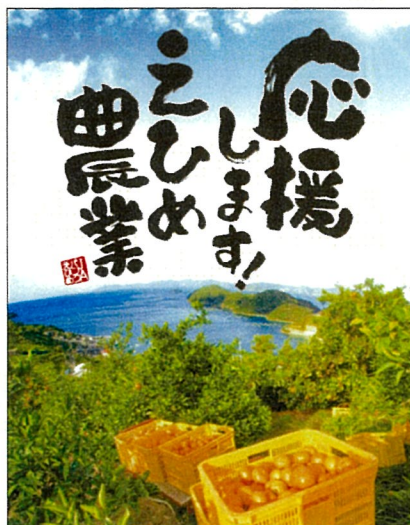
当会を含めた連合会・中央会が連携して一層のえひめ農業に対する県域応援態勢を強化するために「J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会」を平成28年4月より新たに設置しました。

今後も引き続き積極的に農業の現場に出向いて、県内J Aにおける営農振興の取り組みを支援してまいります。

◎ 地域密着型金融への取り組み

新たな食料・農業・農村基本計画の策定を受け、J Aグループをあげて農業の担い手支援に取り組んでいくなか、J Aバンクえひめとしても、県内11 J A・愛媛県信連・農林中金が一体となり、「担い手のメインバンク」としての機能発揮を目指し、担い手金融の強化に積極的に取り組んでおります。

それぞれの役割分担としては、J Aは、認定農業者（農家）や集落営農組織・J A出資法人などの担い手を中心に金融対応を行っております。また、愛媛県信連・農林中金は、J Aの取り組みを支援するとともに、「J Aの対応が困難な農業法人などの担い手」に対し、直接融資、またはJ Aとの協調融資などにより幅広く柔軟な金融対応に努めております。



● 地域農業の発展への取り組み

○ JA農業おまかせ資金の活用

「組合員に分かりやすく、活用しやすい」をコンセプトに、平成28年6月から県内11JAおよび愛媛県信連で『JA農業おまかせ資金』の取り扱いを開始し、農業者などの資金ニーズに適切に応えられるよう積極的に取り組んでおります。



○ 農業の夢・ヒアリング訪問の実施

令和元年9月～10月にかけて、担い手を中心とする『農業メイン強化先』を訪問し、農業に対する「夢」・「希望」・「将来のプラン」について対話をしながら聞き取りをする「農業の夢・ヒアリング訪問」を実施しました。

今後は、対話から得た情報を基に金融面・非金融面におけるサポートを行ってまいります。

○ 農業メインバンクCS調査の実施

多様化する農業者のニーズに応え、CS（顧客満足度）向上に資するために、令和元年9月～10月にかけて県内11JAが一斉に管内組合員等を対象にCS調査を実施しております。

この調査で得られた結果を今後の取り組みに反映させてまいります。

○ 商談会等への取り組み

県内の農産加工品等の販路拡大を積極的に支援・応援しております。

① えひめが誇る「すご味」「すごモノ」商談会

令和元年10月25日に愛媛県（営業本部）および愛媛県商工会連合会が主催となり、「すご味」、「すごモノ」データベース掲載事業者を対象に大都市圏のバイヤーを招聘した『えひめが誇る「すご味」「すごモノ」商談会』が開催され、JA西条、JAおちいまばり、JAえひめ中央、JAえひめ南が参加しました。

当会も商談会場に金融機関ブースを設け、県内JAブランドの情報発信を行いました。



② アグリフードEXPO大阪2020

日本政策金融公庫主催の商談会が令和2年2月19、20日に大阪で開催され、JAえひめ中央が参加しました。全国各地で国産ブランドを担う農業経営者や地元産品を活用した食品メーカーとの広域的な販路拡大の機会を提供するもので、当会もブースを提供しJAの出店商品の展示等の支援を行いました。



○ 海外輸出への取り組み

県内の農産加工品等の海外に向けた販路拡大を積極的に支援・応援しております。

① 沖縄大交易会2019

令和元年11月14、15日に沖縄で国内に
いながら海外のバイヤーと直接商談が行え
る、「食」をテーマとした国際食品商談会
が開催され、JAえひめ中央が参加しまし
た。海外輸出へのステップとして位置づけ
ており、当会も参加して積極的な支援を行
いました。



○ J R 四国と包括連携協定を締結

平成30年4月19日に、JR四国とJAバンクえひめを代表し、当会が農産物の情報発信
や交流人口の拡大を図るため、「連携と協力に関する包括連携協定」を締結しました。

包括連携協定の第2弾として、食と農をテーマに県内農産物・農産加工品などの情報発
信および消費拡大を図ることを目的に令和元年7月～8月にかけて『「伊予灘ものがたり」
おもてなし企画』を実施し、県内外の観光列車乗車客に対しJA農産物および県内11JA
の農産加工品等を掲載したオリジナルクリアファイルを配布しました。

○ 松山大学芳賀ゼミナールと協働事業書を締結

平成31年4月22日に、愛媛県信連と松山
大学経営学部経営学科芳賀ゼミナールは、
農業者・農業法人等が抱える様々な課題を
相互に連携協力して解決するために「協働
事業書」を締結しました。

令和元年度は、当会がサポーターである
「一次産業女子ネットワーク・さくらひめ
メンバー」の「東予地区の農業女子グル
ープ・たべとうみん」が抱える販路拡大等
の課題を芳賀ゼミ研究課題に掲げ、新商品開
発および販売戦略等の課題解決に向けて取
り組みました。



○ JAバンクえひめ感謝Day

ピアガーデン応援企画

愛媛県信連と共済連愛媛が連携し、地域
の方々に対して、安全安心な県内農産物の
消費促進やPRおよび日頃の感謝を込め
て、「リジェール松山屋上ピアガーデン」
の期間中の13日間（合同開催1日、信連6
日、共済連6日）に「感謝Day」と題し
て来場客へ“旬”の県内農産物を提供しま
した。



●担い手農家の経営のライフサイクルに応じた支援

○各種農業資金、制度資金の提供

J Aと協調し、農業近代化資金、就農支援資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金などの各種農業資金、制度資金を貸出しております。

【主な制度資金など】

名 称	資 金 の 概 要
農業制度資金（愛媛県関係資金）	
農業近代化資金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金です。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。
農業経営改善促進資金（新スーパーS資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
農業制度資金（日本政策金融公庫資金）	
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合にご利用できます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合にご利用できます。
農業改良資金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取り組み支援のため、無利子で提供される長期資金です。
農林漁業セーフティネット資金	災害や経営環境の変化などにより経営状況が悪化した農林漁業者に対し、経営の維持安定に必要な資金を融通する資金です。
青年等就農資金	認定新規就農者が青年等就農計画の達成に必要な経費のために、無利子で提供される長期の制度資金です。
J A 独自資金	
J A 農業おまかせ資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から長期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに低利かつ迅速に融通するJ Aバンクえひめ独自の資金です。
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
J A 農機ハウスローン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。
J A 新規就農応援資金	青年等就農資金などの制度資金の補完を行うことで、新規就農者の就農定着を支援するJ Aバンク独自の資金です。
営農ローン	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
信連独自資金	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金・設備資金を低利かつ迅速に融通する県信連独自の資金です。

（注）上記商品の詳細は、お近くのJ A窓口にお問合せください。

○ J Aバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金の創設

新型コロナウイルスにより影響を受けている農業者に対して、必要な資金を円滑に融通することにより農業経営の安定化を支援することを目的に、J Aバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金を創設し、経営相談に適切に対応しております。

○ J Aバンクえひめ園地復旧支援資金の創設

西日本豪雨の被災園地の再建に取り組む農業者の資金ニーズに円滑に対応することにより、将来の不安解消を後押しするため、農業経営の安定化を支援することを目的に、J Aバンクえひめ園地復旧支援資金を創設しました。今後も継続して復興支援に取り組んでいきます。

○ 各種利子助成等支援

担い手農家の農業経営支援を目的として、J Aバンク利子補給、J Aバンクえひめ利子補給、J Aバンクえひめ保証料助成などを実施しております。

○ 相談対応支援

経営相談機能の強化の一環として平成28年5月より「アグリウェブ」を本格的に開設し、ウェブ上での農業経営相談を可能としました。

アグリウェブとは、農業経営に必要な「基礎知識」、日常の農業経営で寄せられる質問と回答をまとめた「農業一問一答」、事例や成功例、最新技術の紹介やノウハウ提供などの記事を掲載している「コラム・事例集」、会員専用ページにおいて農業者が気軽に経営の相談が行える「相談窓口」の機能を併せもっているホームページサービスです。



農業経営者のウェブサイト
Agriweb
農業経営のお悩みに効く
ヒントを提供しています!

農業経営に強いコンサルタントによる
「最新の情報・知識」を定期配信している
会員制ウェブサービス(無料)<https://www.agriweb.jp/>

- ☑ 法人化する時の手続きはどうしたらいいの?
- ☑ 後継者を誰にすればいいか迷ってしまう。
- ☑ 従業員がなかなか定着しない。
- ☑ 樹木を育てる際にかかった費用(種苗費、肥料費、農業費、労務費)ってどう計上するの?
- ☑ 最新の農業技術ってどんなものがあるの?

農業者会員登録アドレス
会員登録無料!
携帯からも登録できます

produced by NORINCHUKIN

地域貢献情報

トピックス

● JAバンクえひめ農業応援セミナーの開催

令和元年9月13日に、農業所得増大・地域活性化を応援するために、「農業分野の事業承継」をテーマに「第8回JAバンクえひめ農業応援セミナー」を開催しました。

こうした取り組みを通じて農業者や担い手経営体が抱える課題の解決に向けてサポートしていきます。



● JA直売所スタンプラリーの開催

JAバンクえひめでは、県内産農産物の消費拡大とJA直売所の魅力を幅広くPRするとともに、お客さまにJAとのふれあいを感じていただくことを目的として、平成31年4月27日～令和元年8月31日まで、県内18ヶ所のJA直売所を対象とした「JA直売所スタンプラリー」を開催しました。

なお、応募総数4,218通の応募者の中から当選者（350名）を選び、豪華商品をプレゼントしました。



● 非対面サービス

（JAバンクアプリ）の導入

JAバンクえひめでは、令和元年12月19日よりJAバンクアプリの導入を行い、JAネットバンクと併せて、非対面サービスの拡充によるお客様の利便性向上に努めております。



● JAバンクえひめロールプレイング県大会

東京第一ホテル松山にて、「JAバンクえひめ第13回テラーロールプレイング県大会（令和元年10月2日）」および「JAバンクえひめ第13回MAロールプレイング県大会（令和元年10月28日）」を開催しました。

今後も、ロールプレイング県大会を通して、お客様によりよい提案ができるよう技術の向上に努めて参ります。



● 春の年金花道キャンペーン

J Aバンクえひめでは、平成31年4月15日～令和元年5月31日まで「春の年金花道キャンペーン」を実施しました。

また、J A年金受給者・予約者を対象とした年金コンサート「南こうせつWithフレンズ2020（令和2年2月26日）」を開催しました。

さらに、年金友の会会員向けの会報誌「ゆとりんく」を年2回発行しました。



● 給与振込はJ Aにおまかせキャンペーン

J Aバンクえひめでは、新社会人などの新生活応援のため、令和2年2月3日～5月29日まで「給与振込はJ Aにおまかせキャンペーン」を実施しました。



● 個人貯金増強キャンペーン

J Aバンクえひめでは、お客さまの資産形成の一助として、県内統一で令和元年6月17日～8月30日まで「夏福！定期貯金キャンペーン」（金利優遇）、令和元年11月1日～12月30日まで「冬福！定期貯金キャンペーン」（県内産農畜産物付定期貯金等）を実施しました。



● 住宅情報番組「おうちラボ」内でのインフォーマーシャル放映

J Aバンクえひめでは、毎週土曜日の9時25分から放映している「おうちラボ」でJ A住宅ローンの優位性をPRするインフォーマーシャルの放映を6カ月間（令和元年5月～令和元年10月）放映しました。



● JA住宅ローンご利用感謝キャンペーンの実施

JAバンクえひめでは、JAで住宅ローンをご利用いただいているお客さまへ日頃の感謝を伝えるため、400名様に抽選でカタログギフトをプレゼントする「JA住宅ローンご利用感謝キャンペーン」を実施しました。



● ライフサポートキャンペーン

JAバンクえひめでは、ライフサポートキャンペーンとして、「JAマイカーローンキャンペーン（令和元年7月1日～令和2年5月29日まで）」および「JA教育ローンキャンペーン（令和元年8月1日～令和2年5月29日まで）」を実施しました。

選ぶなら JAマイカーローン
 (キャンペーン期間)
 令和元年7月1日(月)～令和2年5月29日(金)

金利 **年1.5%**
※別途保証料(年0.5%)が必要です。

車の買い替え
 新車 中古車
 約7.7年 約5.7年

選ぶなら JA教育ローン
 (キャンペーン期間)
 令和元年8月1日(木)～令和2年5月29日(金)

金利 **年1.5%**
※別途保証料(年0.4%)が必要です。

大学1年間の費用(下宿生)

学費	1,333,418円
生活費	1,513,200円
合計	2,846,618円

● アートコーポレーション(株)との提携による引越基本料金の割引サービス開始

アートコーポレーション(株)と提携して、令和元年5月7日より県内11JAのJA住宅ローン・JAリフォームローン利用者を対象とした引越基本料金の割引サービスを開始しました。

● JAバンクえひめ住宅ローン営業担当者会議

令和2年1月16日に「JAバンクえひめ住宅ローン営業担当者会議」を開催しました。会議では、住宅市場の動向やハウスメーカーから見た住宅ローン営業ノウハウなどをテーマとして積水ハウス株式会社様による講演を行いました。



■ 文化的・社会的貢献活動

● 地域イベントへの協賛などを通じた地域密着の取り組み

地域密着・地域貢献の一環として、地域イベントに積極的に参加・応援しております。

○ 第22回俳句甲子園への協賛

俳都松山で令和元年8月16日～18日に繰り広げられた俳句甲子園に協賛し、俳句文学の興隆、高校生の地域間・世代間交流や豊かな人間性が育まれるよう応援しました。



○ 小学生のスポーツ大会への特別協賛

地域貢献の一環として、「JAバンクえひめカップ 第4回愛媛県小学生男子ソフトボール大会」（令和元年5月開催）に特別協賛しました。

また、第43回を迎える「南海放送・JAバンクえひめカップ 愛媛県U-12サッカー大会」（令和元年7月開催）にも特別協賛し、愛媛県における小学生スポーツの振興を図り、地域相互の発展に努めました。



○ えひめ・まつやま産業まつり

すごいもの博2019への協賛

令和元年11月16日、17日に開催された「えひめ・まつやま産業まつりすごいもの博2019」に協賛するとともに、JAバンクえひめのブースを設け、お餅を販売しました。また、餅つきの体験コーナーも設け、地域の皆さまと一緒にまつりを盛り上げました。

なお、売上金は「(公財)愛媛の森林基金」へ全額寄付し、同基金による活動に役立てられました。



○ 第58回「愛媛マラソン」への協賛

令和2年2月9日に開催された第58回「愛媛マラソン」に特別協賛するとともに、JAバンクえひめのブースを設け、県産米を使用した「おにぎり」、JA女性部の皆さんと協力し、地元の豚肉、野菜を使用した「元気鍋」を配布しました。

また、当会陸上部も大会に出場し、地域の皆さまとのふれあい、ご声援の温かさを実感しました。



○ 愛媛県内の国公立小学校への

教材本贈呈事業の実施

平成31年4月1日に愛媛県内の小学5年生を対象に、子どもたちが農業や食、自然環境への理解を深めるきっかけとなることを願い、補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を約1万4千部贈呈いたしました。

令和2年度についても、継続して教材本贈呈事業を実施することとしております。



○ 「えひめ消費者志向おもいやり自主宣言」への参加

令和2年2月1日より、「えひめ消費者志向おもいやり自主宣言」に賛同し、健全で安全・安心な消費社会と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを促進しております。

当会では、経営理念のもと、「愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献」を掲げ、消費・環境の面からSDGsの達成を目指しております。

また、令和2年2月20日には、愛媛県主催の「えひめ消費者志向おもいやり経営スタートアップセレモニー」に参加しました。



○ J Aバンクえひめピンクリボン

運動の取り組み

地域貢献活動（CSR）の一環として「乳がん」への正しい知識の普及や早期発見・早期治療の大切さを伝えることを目的に、J Aバンクえひめとしてピンクリボン運動に取り組みました。

愛媛県内のJ A本所などに募金箱を設置して募金活動を行い、集められた募金はピンクリボンえひめ協議会へ寄付のうえ、各種活動に役立てられています。



○ 振り込め詐欺未然防止運動

J Aバンクえひめでは、高齢者を狙った「振り込め詐欺」などの特殊詐欺被害が社会問題となっているため、県内11J Aおよび県信連の金融窓口職員が、貯金キャンペーン期間に振り込め詐欺の注意喚起メッセージを掲げた黄色いタスキをつけて、振り込め詐欺ストップ運動を実施しました。



○ 運転免許自主返納制度支援

愛媛県警で取り組んでいる「高齢者が運転免許を自主的に返納しやすい環境を整備し、交通事故を減少させる取り組み」に協力するため、運転免許証を自主的に返納した方に対し、優遇金利を適用する「運転免許自主返納応援定期貯金」の販売を行いました。

**運転免許自主返納
応援定期貯金**

スーパー定期1年ものの店頭表示利率に
優遇金利+0.10%
(税引後0.079%)



● 少子高齢化社会への対応

愛媛県が推進する少子・高齢化対策に賛同し、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、子育て支援やワークライフバランスのとれた職場づくりに努めています。

● 「移動金融店舗車」の運行

県内JAが実施する中山間地域等における金融サービスの確保・地域貢献、ならびに大規模災害発生時の金融対応策（BCP対応）として、「移動金融店舗車」を導入し継続運行しております。車内には、一般の店舗と同様に窓口カウンターを設置し、お客さまと対面で金融サービスの提供を行っております。



● 公共募金活動への協力

赤い羽根募金、緑の募金および交通遺児育英募金などへの寄付協力を通じて、各種ボランティア活動や地球環境保護活動などに取り組んでおります。



● 地球環境に優しい暮らしをされる方を応援するローン商品の提供

J Aバンクえひめでは、地球環境に優しい暮らしをされる地域の皆さまを応援するためのローン商品を提供しております。

1. J A住宅ローン「とくとくプラン」

この商品は3年、5年、10年の固定金利期間選択型の住宅ローンですが、固定金利期間終了後、再度固定金利を選択された方に対して、以下の項目に該当すると金利を引き下げることとしております。



○ 次のいずれかに該当される方

エコ対応サポート	<ul style="list-style-type: none"> ● オール電化住宅 ● ガス省エネ住宅（エコウィル、エネファームなど） ● 太陽光発電住宅
----------	---

2. とくとくりフォームローン

この商品は、お住いの増改築などリフォーム工事にご利用いただけるものですが、工事の中に以下のものが一つでも含まれていれば金利を引き下げることとしております。

耐震リフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅の基礎部分の補強 ● 筋かいを入れるなどの壁の補強 ● 土台と柱を金物で固定 など
バリアフリーリフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 階段の勾配緩和 ● 手すりの取り付け ● 段差の解消 など
省エネリフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽光発電設備 ● 太陽熱温水器 ● オール電化設備（電気温水器、IHクッキングヒーターなど） ● ガス省エネシステム（エコウィル、エネファームなど） ● 断熱工事（壁などの断熱工事、二重サッシの取り付け）など

住宅ローンをはじめとする各種ローンのご相談は、
県内JA・愛媛県信連の下記ローン相談窓口をお気軽にご利用ください。

<p>JAうま 四国中央市菅原町1596番地2 TEL.0896-24-2327 ローンセンター</p>	<p>JAえひめ未来 新居浜市田所町3番63号 TEL.0897-37-1004</p>	<p>JA周桑 西条市丹原町池田1701番地1 TEL.0898-68-7800 金融共同部 融資1課</p>	<p>JAおちいまばり 今治市北宝来町1丁目4番地1 TEL.0898-33-7270 ファイナンシャルセンター 夢見館</p>
<p>JA松山市 松山市三番町8丁目325番1 TEL.089-946-1611 金融部 貸付課</p>	<p>JAえひめ中央 松山市千舟町8丁目128番地1 TEL.089-943-8731 金融部 金融企画課</p>	<p>JA愛媛たいき 大洲市東大洲196番地 TEL.0893-24-4182 金融部 融資課</p>	<p>JAにしうわ 八幡浜市江戸町1丁目12番10号 TEL.0894-24-1118 金融部 資金運用課</p>
		<p>JAひがしうわ 西予市宇和町之町2丁目462 TEL.0894-62-1212 金融部 融資課</p>	<p>JA今治立花 今治市北島生町3丁目3番地14号 TEL.0898-23-0246 金融共同部 営業課</p>
			<p>JAえひめ南 宇和島市栄町港3丁目303番地 TEL.0895-28-6022 ローンセンター</p>

JAバンクえひめ
(愛媛県内JA/県信連)
JAバンクえひめは、愛媛県内12JAと県信連の総務です。

JAバンクえひめホームページにて商品の内容をご覧いただけます。ぜひご利用ください。
JAバンクえひめ 総務
0120-374-889

JAとのお取引が初めての方も
お気軽にご相談ください
(ご利用には基本情報入力のためお電話をお願いいたします。)

JAバンクえひめホームページのご案内

JAバンクえひめのお知らせやキャンペーン情報などはパソコンや携帯電話およびスマートフォンでご覧いただくことができます。皆さまのアクセスをお待ちしております。



<http://www.jabank-ehime.or.jp>

当会の概要や経営・財務情報はJA愛媛県信連のホームページをご覧ください。



<http://www.jabank-ehime.or.jp/kenshinren>

